

・キャッシュフロー計算書の役割

- ①現金創出能力を示す
- ②債務返済能力を示す
- ③利益と資金の増減の関係を示す

・キャッシュフロー計算書の区分

- ①営業活動：企業の本業（主要な活動）
- ②投資活動：設備投資や余剰資金の運用
- ③財務活動：資金調達（借入）や借入金返済

・3つの区分の必要性

	A社	B社
キャッシュフロー	0	+30億円



	A社	B社
営業活動	+200億円	+10億円
投資活動	△30億円	△30億円
財務活動	△170億円	+50億円